

## 第9回（2年）

1. 日 時：令和5年7月26日（水）  
13:00～15:45
2. 場 所：へきしんギャラクシープラザ  
大会議室
3. テーマ：「落款印を作る」
4. 講 師：丹羽 常見先生
5. 出席者：27／29名
6. 内 容

○篆刻とは、木・石・銅などに印を彫ること。  
その文字に多くの篆書が用いられたが、今日では「隸・楷・行・草・かな」等の書体を用いている。

○篆刻でいう「印」は、「ハンコ」とは違い、必ず書としての筆意と美しさがなければならない。

○掘る道具は、印刀と呼ぶ。日本の石では固くて彫ることは難しい。外国産の石を利用。

### <手順>

- 1 彫りたい文字を決める
- 2 おもいきって印刀で彫る。（白文：書いた文字の部分の部分を彫る）（朱文：書いた文字を残して彫る）
- 3 彫った後、印面をきれいにして、朱肉を使って押印してみる。
- 4 完成後、側款を入れる。

## 7. 感 想

石を彫る感覚が新鮮で集中して取り組むことができた。先生が丁寧に仕上げてください素敵な落款印が出来上がり大変気に入っています。大切にしたい宝物です。

